

シリーズ累計40万部突破!

待望の「君恋」最新作! シリーズ初の短編集が発売

『君に恋をするなんて、ありえないはずだった 課外授業は終わらない』



地味な眼鏡男子とあまのじゃくな美少女のすれ違いラブストーリー

宝島社文庫『君に恋をするなんて、ありえないはずだった 課外授業は終わらない』を2021年8月5日(木)に発売します。

本書は、シリーズ累計40万部を突破した、「地味な眼鏡男子×あまのじゃくな美少女」の真逆な2人が繰り広げる“すれ違い青春ラブストーリー”「君恋」シリーズの最新作です。不器用すぎる2人の恋物語は、最後まで目が離せません。

最新作となる本書では、靖貴(やすき)と恵麻(えま)の高校時代の日常エピソードや卒業後の話をはじめ、人気キャラクターの克也(かつや)や木村たちが活躍する話など、盛りだくさんの初の日常短編集です。また、過去シリーズに続き、本作の表紙イラストは大人気イラストレーター・U35(うみこ)さんが手掛けています。

著者の筏田かつらさんは、第4回ネット小説大賞を受賞した『静かの海』で、2016年にデビュー。以来、「君恋」シリーズが累計40万部を突破するなど、話題作を多数発表しています。

【あらすじ】

シリーズ初の短編集。靖貴と恵麻の前日譚「Walk Through the Rain」、久美子を通して描かれる恵麻の小中学校時代「Yes, Emma OK?」、二人の卒業後がわかる「彼女が部屋で待ってるから」などを収録。男子グループでの遊園地の顛末や、晋の意外な一面も綴られる。キュンと胸が疼き、時には切なさを感じる、必読の一冊。

宝島社文庫
『君に恋をするなんて、ありえないはずだった 課外授業は終わらない』
定価：710円(税込)
発売日：2021年8月5日

累計40万部突破! 「君恋」シリーズ

■「君恋」シリーズとは?

地味な眼鏡男子とあまのじゃくな美少女の「じれったい恋」を描いた、大人気青春ラブストーリーシリーズ。すれ違い続ける2人の関係にラストまで目が離せません。



左から
『君に恋をするなんて、ありえないはずだった』
定価：704円(税込)
発売日：2017年3月25日

『君に恋をするなんて、ありえないはずだった そして、卒業』
定価：704円(税込)
発売日：2017年7月6日

『君に恋をただけじゃ、何も変わらないはずだった』
定価：704円(税込)
発売日：2018年3月6日

話題沸騰! 人気TikTokクリエイター
けんご小説紹介さんオススメ!
「わかっているけどヤケを止められない...
そんな青春恋物語です!」

けんご小説紹介プロフィール
フォロワー20万人越えのTikTokクリエイター。生息地は本屋さん(笑) 青春・恋愛からミステリー、ときにはゴロ小説まで幅広いジャンルの小説を紹介しています。

【著者コメント】

「こんな青春送りたいかった...!」が詰まっています! みなさんも、ツンデレな恵麻にキュンとして、真面目な靖貴に共感しちゃってください! 読めばきっと、恋しくくなります♡

【著者】筏田かつら (いかだ かつら) プロフィール

千葉県出身。ペンネームの由来はブーゲンビリアの和名「筏葛」より。児童書では「いかだかつら」名義を使用しています。好物はながらみ(巻き貝)。